

荻田町青少年育成町民会議だより



# すたが

No.4. 1991年（平成3年）3月25日

## みんなの力で 青少年の健全育成

がんばってます！町民会議



①



②



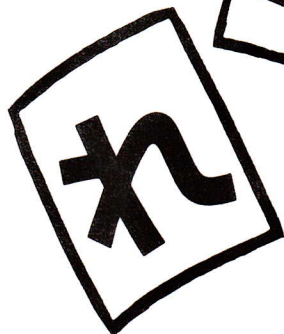
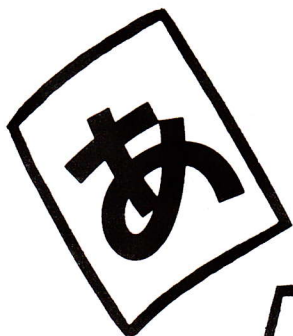
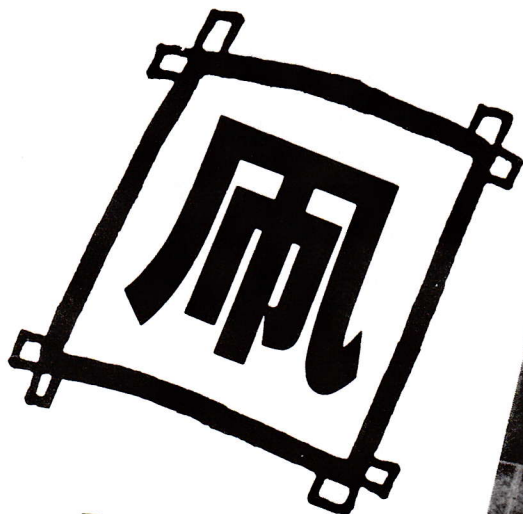
③



④

- ① 健全育成を呼びかけるパレード
- ② 商店へのステッカー配付
- ③ カラオケボックス・ビデオレンタル店  
への要望書の提出
- ④ 野田 茂先生を招いての講演会





▲おじいちゃんに手伝ってもらって、さあ出発！



▲やっぱり、手作り風は楽しいね



▶「水を大切に」提供は水道局でした





▲風が出てきた！青空に吸い込まれる凧たち。

▶揚がるかな？落ちるかな？微妙なところ。



## 第1回 凧揚げカーニバル

ヤッター、あがったー

去る一月二十七日、気持ちよく晴れ上がった青空の下、「風と遊ぼう、凧上げカーニバル」が行われました。

小中学生、親子づれ、おじいちゃん、おばあちゃん、約三百人のみなさんが集まり、それぞれに工夫を凝らした作品をとこせましと揚げていました。

なかには、クラス全員で作った「連凧」を持ってきて揚げたり、三世代の家族みんなで参加し、お孫さんを見守るなど、チョッピリ冷たい風の中、友だちや家族のホットなふれあいを楽しみました。

また、北九州鳥凧愛好会の方々による韓国凧のデモンストレーションや、ぜんざいサービスなどもあり、新春を彩るにふさわしい一日となりました。

最近、あまり見られなくなった凧上げ風景。このつぎは、あなたも参加してみてはいかがですか。

▶馬場小の手づくり連凧。



▲グラウンドの隅には「凧の病院」もでき、こわれた凧の「治療」に当たりました。



# 青少年教育相談Q&A

前号に引き続き今回も登校拒否問題についてふれてみたいと思います。

Q. 子どもたちが、登校拒否にならないようにしたいと思いますが、どうしたらいいでしょうか。また、登校拒否を事前に防ぐためにはどうしたらいいでしょうか。

A. 子どもたちが登校拒否になる前には、さまざまなSOSの救援信号を発しています。それはすべてではありませんが次のような徴候が見られます。子どもたち本人でさえ気付いていないことも多いので、まわりの人たちの細心の注意が必要であり、早めの対応が必要です。

また、大切なのは、対話をする機会を多く持ち、あたたかく見守ってあげることですが、場合によっては担任の先生や専門の先生に相談することも必要でしょう。

## 《行 動 面》

1. 登校状態に関して
  - ① 遅刻・早退が多くなる。
  - ② 朝、ぐずぐずして起きない。
  - ③ 朝の支度に手まどる。  
(朝食、着替え、トイレ、時間割そろえ等)
  - ④ 登校時間が近づくと行動がおかしくなる。
  - ⑤ 親が登校を促すと反抗したり、暴れたりする。

## 《精 神 面》

1. 情緒不安定
  - ① イライラして不機嫌である。
  - ② 親や下の弟、妹に八つ当たりする。
  - ③ 夜、一人で寝られず母親と寝たがる。
  - ④ 不眠を訴える。
  - ⑤ 要求したものを手に入れるまで執拗にねだり、時に暴力を振るう。
  - ⑥ 昼夜逆転
2. 性格変化
  - ① 活発で外向的な子が、おとなしく、静か、暗くなる。
  - ② おしゃべりな子が無口になる。
  - ③ のんびりしていた子が神経質になる。

今、話題の

# ダイヤルQ<sup>2</sup>とは

「0990」で始まる番号にかけると様々な情報が有料で得られるサービスです。

情報提供者が、NTT回線を借りて番組を流し、利用者は通話料のほかに3分間ごとに最高三百円の情報

料を支払うシステムになっています。

利用価値は高く、新鮮で質の高い情報を得ることができます。

しかし、その反面、青少年に悪影響をおよぼすと考えられるアダルト情報や、興味本意なものなども数多

いう実態も報告されています。

荏田町でも、各種のチラシや口コミなどで青少年に広がる傾向が見られます。

各家庭でも十分ご留意ください。

くあり、またそれをするの障害もなく聴くことができます。情報料も高額となり一か月の電話使用料が数十万円にもなってしまうと

## ★編集後記

先日、所用で山口市に行く機会があり、ついでに山口市青少年健全育成市民会議を訪ね、お話を聴きました。

山口市は、落ち着いた美しいまちです。そんな環境の中、市民会議のみなさんは、「子どもは、地域で育つ・地域は子どもで結ばれる」―出会い・ふれあい・ふるさとづくり―をテーマに、地域・市民ぐるみの健全育成の風土づくりに精力的に努められていました。おおいに感服し感銘を受けたわけです。

ところで、発足後まだ一年半の、我が町民会議。もともとと家庭、地域に密着した活動の掘り起こし、また、そういった活動へのバックアップの必要性を感じています。

平成三年度に向け、みなさんの要望やアイディアを取り入れながら、より前向きな活動を進めて行きたいと考えています。みなさんの「声」をぜひお寄せください。

## 編集・発行

荏田町青少年育成町民会議

## 総務部 会

☎ 093-434-1111 内線341